

〈特別企画テーマ〉
少子高齢社会における社会保障・

社会福祉の共通課題を探る

〈総合テーマ〉
日韓両国における少子高齢社会への
社会保障・社会福祉のあり方をともに考える！

日韓両国は、少子高齢社会のもと、従来からの不安定な生活や介護、子育て、障害ある人の悩みといった福祉問題に加えて、新たにホームレス問題、外国人の生活問題や地域の人間関係、閉じこもりや引きこもり、DV や虐待等々の問題にも直面しています。

シンポジウムの特別企画では、それらの諸問題の解決策として、中央政府（公共政策）及び地方政府（ローカル・ガバナンス）による社会保障・社会福祉の共通課題を探りたいと思います。

日時 ● **2015 10/17 土**
 14:00～17:20 (13:30受付開始)

参加費
 無料

会場 ● **日本福祉大学 東海キャンパス**

※逐次通訳があります。

■開会挨拶 14:00～14:15

朴 煥善(駐名古屋大韓民国総領事)

■発表

1. 14:15～14:45

「少子高齢社会における社会保障・社会福祉制度改革の方策」
 (日本) 野口 定久(日本福祉大学教授)

2. 14:45～15:45

「韓国の少子高齢化における社会保障と
 社会福祉制度改革の現状と方策」
 (韓国) 金 振洙(延世大学社会福祉大学院長)

■総合討論 16:00～17:10

座長: 柳 在相(日本福祉大学教授)

発表者: 野口 定久(日本福祉大学教授)

発表者: 金 振洙(延世大学社会福祉大学院長)

日本: 金 成垣(東京経済大学准教授)

韓国: Christina Hieβl(延世大学社会福祉大学院招聘教授)

■閉会挨拶 17:10～17:20

上田 和宏(日本福祉大学副学長)

進行: 柳 在相(日本福祉大学教授)

主催 ■ 日本福祉大学 延世大学

共催 ■ 駐名古屋大韓民国総領事館

お申込み方法

参加ご希望の方は、FAXまたはホームページから、下記の必要事項を必ずご記入のうえ、お申込みください。この用紙裏面は、FAX用の「参加申込み書」になっています。

●必須事項: ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥職業 ⑦連絡先

お申込み・お問い合わせ先



日本福祉大学 名古屋研究支援室

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35 日本福祉大学 名古屋キャンパス北館7F

tel.052-242-3075 fax.052-242-3076 E-mail:nikkan_sympo@ml.n-fukushi.ac.jp



日韓国交正常化
50周年記念



日本福祉大学・延世大学
第10回 日韓定期シンポジウム **特別企画**



少子高齢社会における社会保障・社会福祉の共通課題を探る

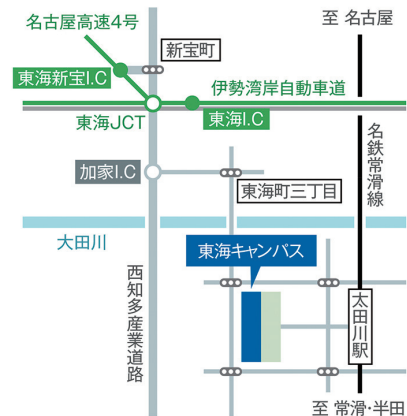
日時 ● 2015年10月17日(土) 14:00~17:20

会場 ● 日本福祉大学 東海キャンパス
東海市大田町川南新田229

お申込み・お問い合わせ先:日本福祉大学 名古屋研究支援室

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35
日本福祉大学 名古屋キャンパス北館7F
tel.052-242-3075 fax.052-242-3076
E-mail:nikkan_sympo@ml.n-fukushi.ac.jp

下記のFaxによるお申し込みか、日本福祉大学ホームページ(<http://www.n-fukushi.ac.jp/>)
のイベント情報記事からも申し込みできます。



▼Fax等での申し込みにお使いください。 **fax.052-242-3076**

第10回 日韓定期シンポジウム **特別企画**

..... 参加申込み書

以下のとおりシンポジウム参加を申込みます。

氏名	ふりがな _____		
住所	〒 _____	都・道・府・県 _____	市・郡 _____
	区 _____	町 _____	
性別・年齢	男 ・ 女 _____	(_____) 歳	
職業	事業所/機関/団体名: _____	部署名: _____	役職名: _____
電話	市外局番 (_____)	_____	_____
F a x	市外局番 (_____)	_____	_____
E-mail	_____		

※ご登録頂いた個人情報、本学規定に従って厳正に管理します。本企画の申込み以外には使用しません。

※参加証等は事前にお送りいたしませんので直接会場へお越しください。(定員を超えた場合は、ご連絡致します)